

## 背景

第3期科学技術基本計画  
(平成18年3月)

社会基盤分野推進戦略  
(平成18年3月)

防災に関する研究開発の推進方策  
(平成15年3月)

文部科学省における防災科学技術分野に  
関する研究開発について(平成17年1月)

阪神・淡路大震災(平成7年1月)

新潟県中越地震(平成16年10月)

スマトラ島沖大地震及び津波  
(平成16年12月)

### 今後10年程度を見通した当面5年程度の文部科学省における防災分野の研究開発推進方策

#### 防災に関する研究開発の推進方策

##### 今後5年間の最重点課題

・社会の脆弱性とその原因の把握、経済的  
影響評価等、社会科学分野との連携の確立

・耐震性評価のための実大破壊実験及び  
破壊シミュレーション技術開発

・地殻構造調査、地震観測、GPS連続観測等、  
観測技術開発と観測網整備

#### 分野別推進戦略(社会基盤分野)

##### 戦略重点科学技術

・社会科学融合減災技術

・効果早期発現減災技術

・高精度高機能地震観測技術

対応

対応

対応

##### 重点研究開発領域

1. リスクマネジメントに基づく総合的防災対策
2. ハザードマップの高度化
3. 地震による建造物の破壊過程の解明
4. 既存建造物の耐震性の評価及び補強
5. 災害時要援護者救援策の充実
6. 復旧・復興過程の最適化
7. 先端技術の災害軽減への積極的利活用
8. 災害情報の有効利用
9. 国際的な枠組みの下での研究開発

##### 重要な研究開発課題

「災害防止・軽減」のために必要な活動を以下の5種類に分けて分析し重要研究開発課題を抽出

1. 実証データを収集する
2. データベース化する
3. 災害のメカニズムを明らかにする
4. 災害を予測する
5. 防災力を向上させる